

ばしふいっくびいなす
2015年7月以降のクルーズのご紹介(一例)

国内クルーズ **秘湯黒川温泉 選べる厳選宿泊・瀬戸内サンセットクルーズ**

2015年7月16日(木)～7月18日(土) 神戸発大阪着/高松発着 2泊3日
神戸～高松～別府=由布院=黒川温泉(宿泊)=阿蘇・熊本=大阪 **旅行代金 99,000円**
高松～別府=由布院=黒川温泉(宿泊)=阿蘇・熊本=高松 **旅行代金 95,000円**

国内クルーズ **夏の隠岐島・能登輪島クルーズ**

雄大な景観が魅力の島と伝統文化と里山里海の自然が魅力の輪島へ
2015年7月30日(木)～8月2日(日) 京都舞鶴発敦賀着 3泊4日
京都舞鶴～隠岐島～輪島～敦賀 **旅行代金 122,000円**
※大阪・神戸・京都方面～京都舞鶴、敦賀～大阪・神戸・京都方面の有料送迎バスを運行予定です。

国内クルーズ **夏の伊勢志摩クルーズ**

伊勢志摩国立公園の海の玄関口・鳥羽へ **3世代旅行に最適!**
2015年8月26日(水)～8月28日(金) 横浜発着 2泊3日
横浜～鳥羽～横浜 **旅行代金 82,000円** (小学生以下は大人代金の半額)

国内クルーズ **世界自然遺産 小笠原クルーズ** **仙台発**

船でしか行けない自然豊かな亜熱帯の島へ
2015年8月29日(土)～9月3日(木) 仙台発着 5泊6日
仙台～小笠原(父島)～仙台 **旅行代金 205,000円**

国内クルーズ **秋の小豆島・南紀クルーズ**

二十四の瞳で有名な小豆島と熊野三山を有する南紀へ
2015年9月15日(火)～9月18日(金) 横浜発着 3泊4日
横浜～小豆島～新宮～横浜 **旅行代金 122,000円**

※上記、旅行代金は、ステートルームをお二人でご利用の場合のお一人様代金です。その他の客室についてはお問合せください。

パンフレットにはご紹介以外にも1泊2日のコースから日本一周までの国内クルーズやウラジオストク、アジア、オーストラリア・ニュージーランド方面への海外クルーズなど多彩なコースが記載されています。

クルーズ詳細やクルーズの魅力に記載したパンフレットは32ページのハガキでも請求できます

●クルーズの詳細・お問い合わせは

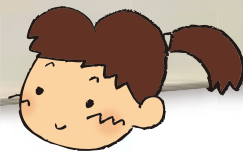
日本クルーズ客船株式会社
0120-017-383

ホームページ <http://www.venus-cruise.co.jp>

ばいなのクルーズ | 検索 | 広告

もも編集室スタッフの **オプションツアーの使い方**

初めて訪れる土地の場合は、押さえておきたいポイントを効率的に回ってくれる半日ツアーを利用し、残り半日は自由行動や港周辺を散策したりします。時には、港に臨時物産展を開いてくれるので、これはとても楽しいですね。体験型の寄港地ツアーも絶対おススメ。「初めてカヌーに乗って本当に楽しかった!」と言われるご高齢の方も。旅先でのチャレンジはホントに醍醐味です!



◀港の臨時物産展も大賑わい

まずは、三世代家族では、それぞれの世代が寄港地で別行動をしているケースも。船に戻れば夕食を一緒にとりながら、その日の出来事を報告し合うのもまた旅の気分を盛り上げてくれます。



▶寄港地のツアーバスやチャータータクシーは船のすぐ側には

「自由」とはいえ、そこは安心がベースの活動です。寄港地オプションツアーには必ずクルーズのスタッフが一緒。また、自由行動の人もちやんと船に戻ったかどうか確認されますので、置いて行かれないよう気を付けてください。皆が別行動をしていても、必ず同じ場所に戻ってくる、心配不要な自由旅なのです。寄港地でしっかりと遊んで、我が家のような船に戻るとき、何とも言えない安らぎ

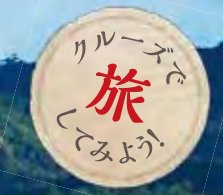
どこでも守られている安心感

※オプションツアー等は別料金となります



▲岸壁では伝統芸能や演奏など各種イベントも開催。人気のゆるぎらに会えることも

▼自由行動の人のための足が用意されている場合も



一緒に旅でも自由な選択

クルーズで行く、寄港地の楽しみ方

「大勢の人が一緒にクルーズでは、寄港地の観光はどうなっているの?」という質問を頂きました。普通の旅とちょっと異なる、寄港地の過ごし方をご紹介します。

寄港地のオプション(選択)

寄港地での過ごし方は、簡単に言うと『自由』です。しかし、せっかくの寄港地、「しっかり観光したい」「珍しい体験をしてみたい」といった要望に応えるべく、オプションツアーが複数用意されています。時間も半日コース、1日コース、さらに、自由に動きたい人のために、船から街中までのシャトルバス(送迎のみ)が用意されている場合もあります。グループだけで自由に観光するためタクシーをチャーターしたり、もちろん、どこにも行かず船内でゆっくり過ごすという選択もOK。ツアーは乗客のために独自に設定されたもので、一般的なパッケージ旅行では味わえないよ

出発前に送られる資料には寄港地オプションの詳細を紹介



各自に1枚のカードキーは部屋の出入船の乗下船船内の買い物と万能!

一人ひとりが自由に計画

夫婦や友人など複数でクルーズに参加しても、寄港地や船内の過ごし方は二人ひとりが自由に計画している場合が多いようです。この柔軟性はクルーズならではの。他の旅行ではちょっと難しい行動ですね。たとえば、ご主人はトレッキングのオプションツアーへ、奥様はグルメのツアーへ。また、「私は疲れから船内に残る」「私はツアーに参加する」など同じグループでもその日の行動は勝手気まま

うな内容があることも。原則乗船前の期日迄に申込みますが、当日空きがある場合は、船の中でも申込が可能です。団体旅行でありながら個人旅行のようになり自由度の高い旅ですね。



外国では入港に合わせて港に臨時の銀行車両(両替等)も